平成３０年度民俗芸能フォーラム

みんなに伝えたい！地域の宝

地域の暮らしのなかで伝承されてきた民俗芸能は、近年、過疎化、少子高齢化、社会通念の変化などにより、保存伝承が危ぶまれる状況が加速化している一方、地域活性化の鍵としても期待されています。こうした現状にあって、本フォーラムは、事例報告やグループディスカッションによる意見交換を行うことで、民俗芸能を伝承していくための手がかりを探ることを目的としています。

今回は、「みんなに伝えたい！地域の宝」と題して、後継者育成の悩みに焦点を当て、これまで保存会に入っていない人たちへ働きかけて定着に結びついた事例の報告を通し、自分たちの地域の宝の魅力はなにか、それを効果的に伝えるためにはどうしたらいいか考えます。

～プログラム～

２時～２時１０分　　趣旨説明

２時１０分～２時４０分　　全国の事例紹介

独立行政法人国立文化財機構　東京文化財研究所　無形文化遺産部
無形民俗文化財研究室長　久保田　裕道　氏

２時４０分～３時２０分　　県内の事例報告

●新田人形浄瑠璃相生文楽（智頭町西谷）
●淀江さんこ節保存会（米子市淀江町）

３時３０分～４時５分　　グループディスカッション

「民俗芸能の伝承の方策を探る」

４時５分～４時３０分　全体意見交換

平成31年2月23日（土）　午後2時～4時30分

会場　鳥取市人権交流プラザ　研修室　（鳥取市幸町１５１番地）

参加対象

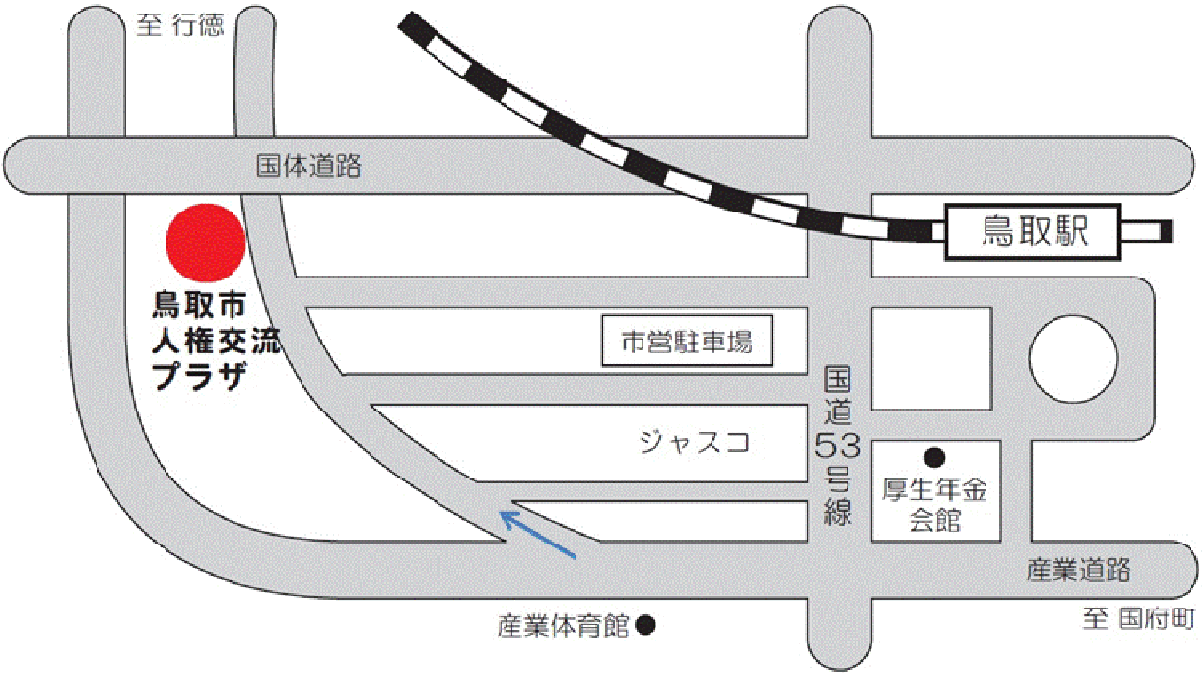
県内民俗芸能団体、各市町村教育委員会、民俗芸能の伝承に関心のある人

参加申込み

裏面の申込み書に必要事項を記入してファックスまたはＥメールで、２月18日（月）までに申し込んでください。

主催　鳥取県教育委員会
問合せ・申込み　電　話：０８５７－２６－７９３７　（鳥取県教育委員会文化財課）
ﾌｧｸｼﾐﾘ：０８５７－２６－８１２８
Ｅメール：kyouikubunka@pref.tottori.lg.jp（担当：原島宛）

会場案内図　鳥取市人権交流プラザ　研修室（鳥取市幸町１５１番地）



◆交通案内：ＪＲ鳥取駅から徒歩で約 1.2km
100 円バス『くる梨』・緑コース、「イオン鳥取店」下車後約 750m
◆駐車場：約 100 台（障がい者専用駐車場 2 区画）

平成３０年度民俗芸能フォーラム　参加申込み書

お名前		年齢	代
ご住所			
電話番号			
ご所属			

（個人情報は厳正に管理し、本目的以外のことには使用しません）

申込み締切　２月 18 日（月）

問合せ・申込み　電　話：０８５７－２６－７９３７　（鳥取県教育委員会文化財課）
ﾌｧｸｼﾐﾘ：０８５７－２６－８１２８
Ｅメール：kyouikubunka@pref.tottori.lg.jp（担当：原島宛）